



## 「家庭も企業も経営は同じ」

夫婦は、もっと慈しみあえます。どんなに仲良く、楽しい日々を送っていても、終着駅の決まっているone wayの列車に乗っているのです。やがて伴侶を失うのです。夫婦は、どちらかが先立ち、どちらかが残されるのです。今は、夫婦共元気で、健康ですが、万一残された場合を想定し、2人で時々話し合っているのです。

何時か、私にも「その時」がくるでしょうから。振り返ってみると、第一の人生は家族に飯を食べさせるため、生存競争の戦いの毎日でした。

勝つためにどうするか、ケンカするのではなく、戦う理論構成を学習しなければなりません。この戦う理論構成を身につけていない人生においては、強い生き方は出来ないのです。

次に、長年、夫婦で一緒に暮らしていると、日常生活のなかで、トラブルは必ず発生します。このトラブルは、夫婦の「小さな意見の違い」の口論からスタートしますが、日本人の性癖として、この「小さな意見の違い」のトラブルから、全面戦争になってしまうケースを時々、見受けます。

その内の何組かの熟年夫婦で離婚にまで発展するケースも耳にしますので、この前面戦争は絶対避けるべきです。一方欧米人は日本人と全然違って、議論は議論として、徹底的に話し合っ、その議論が終わると、仲良く、もとのサヤにおさめる心得を身につけています。

この欧米人の心得を、日本人も学習すべきでしょう。

私は第一の人生で「職場の問題解決」のテーマを37年間も実践し、経験値としてきています。問題は、事実を正確に把握し、正しい手順を進めれば、必ず解決できると言われていています。家庭・職場も、この問題解決の手順に変わりはないと思います。

第2の人生を踏み出した時、並びに万一妻に先立たれた場合も、この職場解決の手法を家庭で活用して、問題の発生を未然に防ぎ、問題発生後はその影響を出来るだけ軽く、小さくしたいと考えています。したがって、「職場の問題解決」の手法を、第2の人生や家庭に応用する事に早く気づいて、取り入れていけば、良い人生、良い家庭につながると思います。

最後に、家庭経営も、企業経営も、やっていることの本質は、ほとんど変わらないと確信して、筆をおきます。



ウィルあいち交流ネット参加グループ

- \*さわらび会
- \*メンズリブ名古屋
- \*ア・コール
- \*女性学'98の会
- \*IPA
- \*メディアの会かたつむり
- \*ウィル10
- \*A・B・C・Net
- \*C・C・C
- \*グループ・キートス
- \*クラリネット'99
- \*2000女性学の会
- \*ウィル2000
- \*I. W. L
- \*ウィル・ミニ・ボックス
- \*めだかつこ
- \*ウィルD○2002
- \*平成いちご会
- \*きらら2005
- \*サーティネット'05
- \*ベリーズ18
- \*Step07
- \*トライアングル'08
- \*まちづくりファシリテーター勉強会
- \*Fem.'09
- \*Amelie'10
- \*なでしこAICHI

ウィルあいち交流ネットとは…

ウィルあいちセミナー等の受講生による自主活動グループで組織された団体です。

## 男女共同参画の視点からの防災

### 【中央防災会議等の動き】

中央防災会議では、平成23年12月に「防災基本計画」を修正し、避難場所の運営における女性の参画を推進するとともに、女性や子育て家庭のニーズに配慮した避難場所の運営に努めること、仮設住宅の運営管理において女性の参画を推進し、女性を始めとする生活者の意見を反映できるよう配慮することなどをより具体的に盛り込みました。

災害対策基本法に基づき、地方公共団体が設置する地方防災会議における女性委員の割合は、平成24年4月現在で、都道府県では4.5%（前年3.5%）となっています。前年の状況と比べると、女性委員がゼロの都道府県は、12都府県から6都県に減少しました（表）。

表：地方防災会議の委員に占める女性の割合

都道府県	委員総数 (人)	うち女性の委員数 (人)	女性割合 (%)	(参考) 前年の女性割合 (%)
北海道	58	4	6.9%	5.2%
青森県	49	4	8.2%	4.1%
岩手県	57	1	1.8%	1.8%
宮城県	49	1	2.0%	2.1%
秋田県	54	2	3.7%	5.8%
山形県	50	2	4.0%	4.0%
福島県	49	3	6.1%	8.2%
茨城県	45	1	2.2%	2.2%
栃木県	49	2	4.1%	2.0%
群馬県	42	1	2.4%	2.4%
埼玉県	63	3	4.8%	3.3%
千葉県	54	1	1.9%	1.9%
東京都	62	0	0.0%	0.0%
神奈川県	49	5	10.2%	0.0%
新潟県	58	4	6.9%	6.9%
富山県	56	4	7.1%	7.4%
石川県	60	2	3.3%	3.3%
福井県	55	1	1.8%	0.0%
山梨県	55	1	1.8%	1.9%
長野県	57	1	1.8%	0.0%
岐阜県	51	3	5.9%	4.0%
静岡県	48	2	4.2%	2.0%
愛知県	66	0	0.0%	0.0%
三重県	48	1	2.1%	6.5%
滋賀県	51	1	2.0%	2.0%
京都府	59	3	5.1%	5.2%
大阪府	53	1	1.9%	0.0%
兵庫県	49	3	6.1%	0.0%
奈良県	53	4	7.5%	1.9%
和歌山県	48	0	0.0%	0.0%
鳥取県	54	9	16.7%	16.7%
島根県	59	8	13.6%	8.6%
岡山県	48	3	6.3%	2.2%
広島県	55	0	0.0%	0.0%
山口県	57	1	1.8%	3.5%
徳島県	53	10	18.9%	20.0%
香川県	50	4	8.0%	8.2%
愛媛県	44	0	0.0%	2.3%
高知県	52	3	5.8%	0.0%
福岡県	48	0	0.0%	0.0%
佐賀県	52	3	5.8%	3.9%
長崎県	66	3	4.5%	4.7%
熊本県	56	1	1.8%	1.9%
大分県	44	2	4.5%	6.8%
宮崎県	45	1	2.2%	2.3%
鹿児島県	56	1	1.8%	1.8%
沖縄県	50	3	6.0%	0.0%
合 計	2,486	113	4.5%	3.5%

〔備考〕 1. 内閣府男女共同参画局資料より作成。  
2. 平成24年4月現在。

第180回国会に提出され、平成24年6月20日に成立した「災害対策基本法の一部を改正する法律」においては、地域防災計画に多様な主体の意見を反映させる観点から、地方防災会議の委員について自主防災組織を構成する者又は学識経験のある者のうちから知事等が任命できるものとされています。

内閣府男女共同参画局出版：共同参画7月号より抜粋

### [編集後記]

立秋がすぎてもまだまだ暑い日が続いてますが、少しでも空を見上げると秋を感じるこの頃です。季節の変わり目は体調をくずし易いので気をつけてください。

S.I

編集発行：ウィルあいち交流ネット

編集協力：(公財)あいち男女共同参画財団

企画協働課協働担当